INAGE TIMES!

2011.11.17

祝 創刊記念号 稲毛駅快速停車30周年

稲毛活性化プロジェクト誕生!
稲毛を明るく楽しく元気にします

プロジェクトコード
「いいね稲毛!」

自分たちの街を自分たちの手で。
「チームイナゲ」誕生

チーム稲毛では、
11月17日は、「いい稲毛の日」に制定しました

チームイナゲは今年10月1日に発足しました。この日は稲毛駅に総武線快速電車が停車して30年目の日。稲毛は30年前のこの日を境に人口が増え現在JR東日本管内では乗車客数トップ100に入り一日約5万人が利用するまでになりました。この数字は東京駅・横浜駅の約1／4に相当します。快速電車の停車により、目覚ましく進化した稲毛。
この30年間に、たくさんの感謝をし、この日を機に、これからの新しい稲毛の30年を自分たちの手で活性した街づくりをしよう!という掛け声から始まりました。

子供たちの新しい未来のために。お年寄りが安全で安心して暮らせる街に。みんなが楽しく笑って暮らせる街に。そんな熱い想いを持つメンバーが集結《チームイナゲ》が誕生しました。無論すぐにはカタチにならないかもしれません。焦らず時間をかけて皆でゆっくりと、じっくりと考えながら心をこめた街おこしをはじめてゆきたい、そう考えながら「いいね稲毛」を合言葉に稲毛らしい心温まる情報を発信していきます。
どうぞこれからよろしくお願い致します。

2011.11.1 チームイナゲ実行委員会

●2011年11月17日のイベント●

「いいね稲毛」のホームページ開設
裏面詳細

ボジョレーヌーヴォ解禁日
ピアノ生演奏&ボジョレーパーティ
リカープラザ3F Lounge Aka-Tombo

サポート店のお店それぞれの「いい稲毛の日」サービス
裏面MAP参照

☆JAZZ喫茶CHANDY☆パワー&変則トリオによる生ライブ開催♪

「いいね稲毛!」のホームページ
http://www.1117inage.net-de.info

☆ぜひ見てください☆ いいね稲毛! で検索
サポーター店のお得な情報がみつかります!

※2011.10.31現在登録店舗のみ掲載中。今後新規参加のサポーター店を随時募集中です↓↓↓

「チームイナゲ」サポーター店大募集

第一次募集 70店舗限定

稲毛で商売を営むお店に限ります =業種問わず=

プロジェクトコードとなる「いいね稲毛!」といえる街にすることを目的にこれから活動が始まる稲毛の街おこし「チームイナゲ」。

自分たちの街に、何かしたい!と
稲毛のために熱く想う人たちの集まりです。

まずは、稲毛でお店を構える方、いっしょに
稲毛を盛り上げませんか?!

ご参加いただくと本誌とHPでのお店紹介と
毎回本誌を均等部数お届けします
参加費:活動資金として年会費10,000円
サポーター店会議も開催!稲毛の街おこしを一緒に活動しましょう

一般参加者の募集は冬号(12/17発行)にて発表します

「チームイナゲ」は大人も子どもも誰もが参加できます!
サポーター店でのお得がいっぱい☆ 詳しくは次号12月17日発行の次号にて

●facebookページはじめました●
「いいね!」をお願いします! コメントも大募集!
あなたの「こうなったらいいね!稲毛」を教えてください☆
http://www.facebook.com/1117inage

募集中です

☆「いいね稲毛!」のロゴをつくりませんか?プロアマ問わず。
☆ 昔の稲毛の写真や文献などご提供してくださる方。
☆ INAGE TIMES! 紙面作成の協力。※ Illustrator使用
⇒採用された方にはサポーター店で使える商品券を進呈いたします

各お申込みは「いいね稲毛!」事務局メールまたは実行委員メンバーまでどうぞ

●「いいね稲毛!」は非営利団体として今後活動を続けてゆきます●
実行委員会(代表)BARピケピケ 堤俊満 ・(副代表)リカープラザ大越酒店 大越裕蔵
須藤材木店 須藤英文 ・ BARムーンティアーズ&ベイブ 渡邊慎吾
焼酎焼酎ダイニングなべ忠 長谷川秀・ コーヒーラウンジメキシコ 小出みや子
フルーツサロンかね庄 濱田裕仁・ ピアニスト大高順子・Lounge Aka-Tombo 大越智華子
総合広告代理店トーニチ 浅野亮 ・ 個人 藤田雅 ・個人 野口泰三 ・(サイト運営) IS-TACT 山本浩
(顧問)アトリエゆうや 下山勝久 (特別顧問)JAZZ喫茶CANDY・林美葉子

事務局
稲毛活性化プロジェクト《いいね稲毛!》に関するお問い合わせ
〒263-0031 千葉市稲毛区稲毛東3-16-2 リカープラザ大越酒店内
メール 1117inage@gmail.com TEL 043-204-8215

INAGE TIMES! 発行者:チームイナゲ実行委員会
創刊記念号/発行日:2011年11月17日 発行部数5000部 発行協力:トーニチ

Inage Column
いなげ・こらむ Vol.1 保存版

稲毛駅 Inage Station 1

私たちの稲毛駅は明治32年開業。今年112年目を迎えた稲毛駅の歴史を探る。

このページは上下に二つ折りにするとA4サイズになります。今後、稲毛の歴史についてのコラムを記載しますのでぜひ保存してください

潮干狩りへの道しるべの駅

― 千葉市稲毛は海水浴場、潮干狩りの場として戦前、満州や九州、四国まで知られていた。この海水浴場の「道しるべ」が稲毛町三丁目に位置する国電稲毛駅である。
いまから87年前、即ち日清戦争が始まった明治27年7月、総武鉄道株式会社により市川―佐原間の汽車が開通した。その五年後の明治32年9月13日、稲毛駅が誕生した。
その後の明治40年9月1日、日本政府に買収され国営鉄道となった。
昭和10年7月1日、電車運転となる。戦後の昭和20年前後は5輌編成電車に女の車掌さんが「ピー」とふえの振号と共に男女同権を示していたなつかしい稲毛駅風景であった。
昭和55年頃まで稲毛駅前広場（現西口ロータリー）はわずか30坪、バラックの商店が数件並ぶ町だった―

・・・昭和56年10月1日発行「稲毛駅と快速電車」※1 林三蔵氏寄稿より抜粋

稲毛駅西口の駅舎。この駅前広場から稲毛海岸まで京成バスが通っていました

千葉市内第3位の乗車人員の駅

昭和35年(1960年)、稲毛駅東口開設促進会の働きかけにより現在の東口が完成します。それまでの稲毛駅には海側の西口改札のみしかありませんでした。明治生まれの稲毛駅舎は歴史ある建物として知られていました。（右上写真：昭和52年頃撮影）

昭和53年(1978年)の稲毛駅前の区画整理とともに稲毛駅は高架となり、東西の交通に支障をきたしていた「開かずの踏切」からも解放され、稲毛の交通は大きく変わりました。
その後、故林三蔵氏率いる地元有志の活動「国電稲毛駅快速電車停車促進委員会」により昭和56年(1981年)10月1日、念願の稲毛駅に快速電車が停車、今年で30周年を迎えました。

東京駅を起点に35.9km、総武線各駅停車と総武線快速の2路線を持ち、現在ではＪＲ東日本管内の一日の乗車人員50,276人(※JR東日本2010年統計)と92位につけ千葉市内では千葉駅、海浜幕張に次ぐ第3位となる稲毛駅。快速電車が停車した当時、東京駅までは40分という近さに驚いたのもつかの間、現在は30分強という利便性のよいこの稲毛駅は、潮干狩りの駅から東京のベッドタウンの駅にまでなりました。

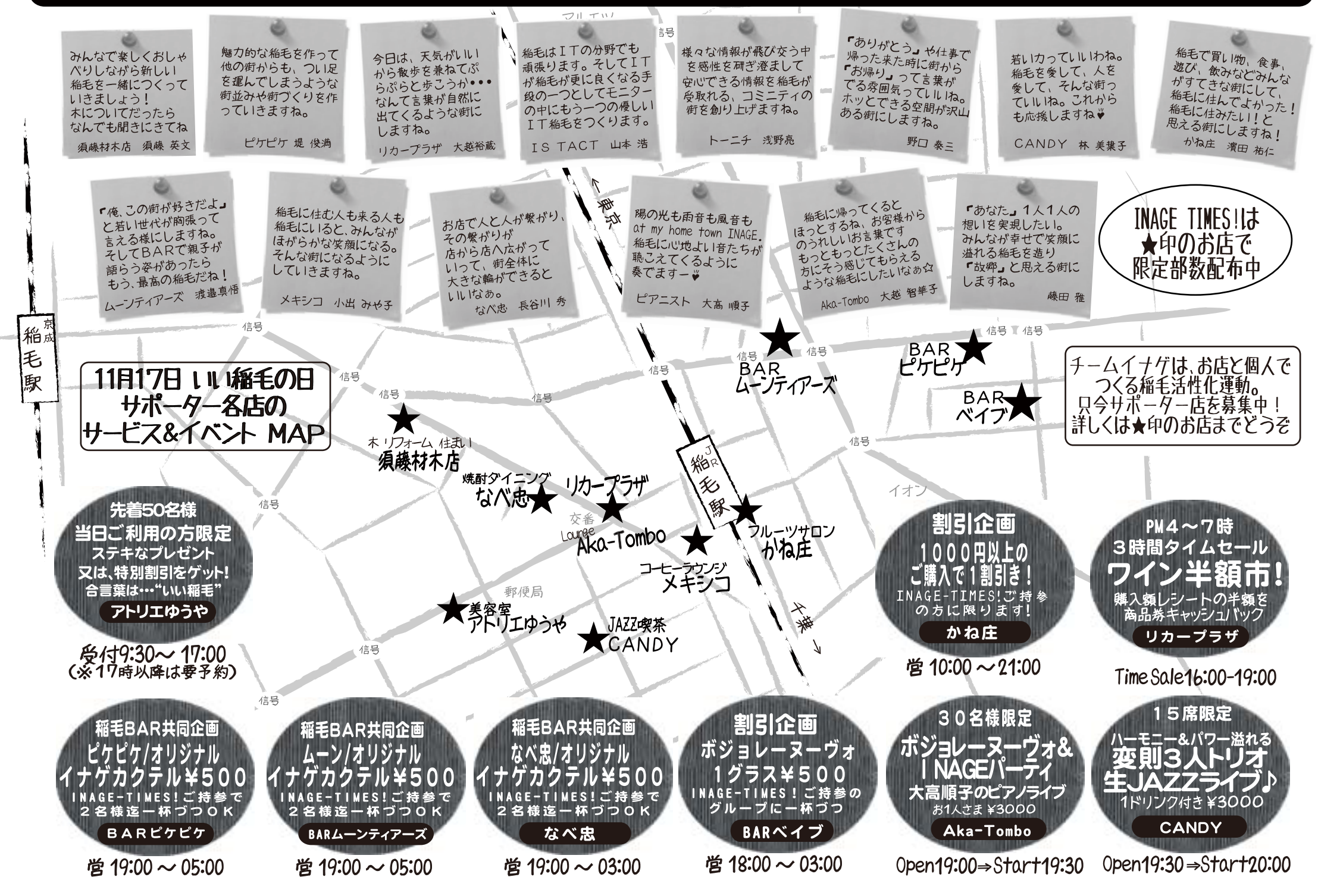
次号「快速電車が停まるようになった理由」に続く・・・

昭和47年、総武快速は稲毛駅を通過していました

稲毛駅の窓口。窓口で硬券を販売していた頃

上記写真他、稲毛駅周辺の昔の写真は、稲毛駅西口リカープラザ大越酒店のウィンドウにて掲示いたします。 2011.11.14～12.25「稲毛の歴史写真展①」

※1「稲毛駅と快速電車」
国電稲毛駅快速電車停車促進会発行
(昭和56年10月1日発行)
CANDY 林美代子氏寄寄贈

■画像提供:田中豊様、徳久誠一様■
URL/http://gold.ap.teacup.com/line5.5.html
デザイン屋の日々 田中豊氏(昭和49年稲毛中卒)のブログ「国鉄稲毛駅の回想 (駅舎編)(構内編)」より

『チームイナゲ』は、思いを形にする場所!現メンバーの稲毛への思いと、サポーター店のいい稲毛の日サービス&イベントです!